

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ALSIA袋井
住 所	袋井市三門町1番地の1 駅前オークビル2D
電話番号	0538-31-8770

事業所番号	2217300637
管理者名	新井 祐自
対象年度	令和7年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		7
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		7
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		4
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		4
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計

140

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

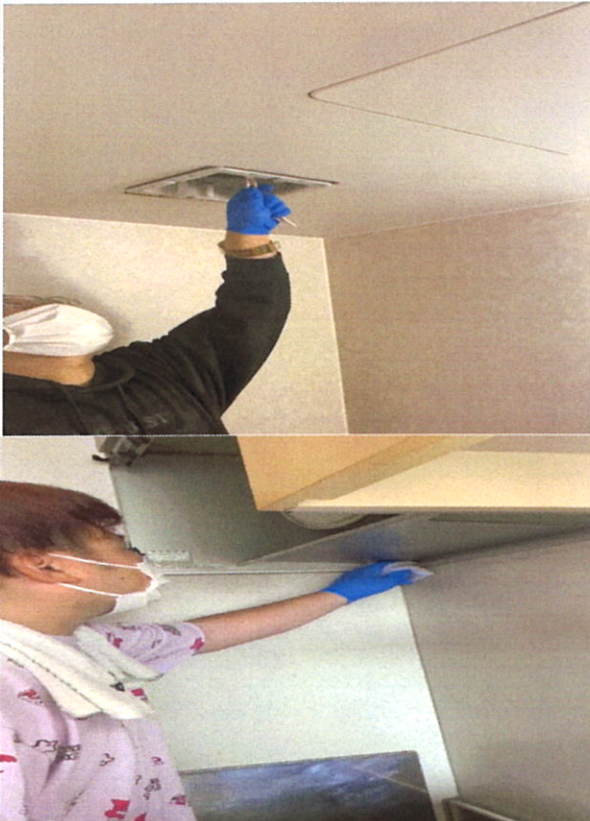
(Ⅰ) 労働時間									
前年度（R7年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,545	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,107	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.02	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（4月～3月）									
前々年度（R5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	4,000	円	利用者に支払った賃金総額	2,952	円	収支	1,048	円	(独立金に回さず、利用者に全額支給済)
前々年度（R6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	7,377,131	円	利用者に支払った賃金総額	7,263,384	円	収支	113,747	円	
前年度（R7年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	17,983,886	円	利用者に支払った賃金総額	17,748,446	円	収支	235,440	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（R7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐			◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（R7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ☒			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐			◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒			※研修、学会等名			※先進的事業者名 アンプレスト			
※研修名 ビジネスマナー、接客研修			実施日 月 日			実施日/参加者数 2月9日 2人			
研修講師 関矢 直樹			※学会誌等名			※他の事業所名 ほまれの家			
実施日・受講者数 10月18日 8人			掲載日 月 日			実施日/参加者数 6月5日 2人			
発表テーマ									
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒			◎職員の人事評価制度を整備している ☒			◎ピアサポーターを配置している ☐			
※商談会等名 熱商クラブ、BNI			◎当該人事評価制度を周知している ☒			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐			
主催者名 鈴木 靖三			人事評価制度の制定日 R6年9月1日			※配置期間 月 日～月 日			
日時 毎月 5日			人事評価制度の対象職員数 5名			就業時間			
内容 企業集まり、プレゼンやPR、商談を行う会			うち昇給・昇格を行った者 5名			職務内容			
			当該人事評価制度の周知方法						
			キャリアパス規程を閲覧可能な形で設置						
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐						
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日						
第三者評価機関			規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐									
※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ALSIA袋井	事業所番号	2 2 1 7 3 0 0 6 3 7
住 所	静岡県袋井市三門町 1 番地 1 駅前オークビル'D	管理者名	新井
電話番号	0538-31-8770	対象年度	R7.4月～R8.3月

地域連携活動の概要

<活動内容> 場所 掛川市浜野新田161 リ リヴェール 1LDK ハウスクリーニング 利用者数 3 名	<活動の様子> 
<目的> 高齢化が進む地域において、生活支援ニーズ（掃除・片付け）を補完する役割を果たす。 「支援される側」ではなく、地域に貢献する存在としての役割発揮を促す 達成感や「ありがとう」と言われる機会が増え、自己効力感や自己肯定感が向上する。 清掃・整理整頓など、一般就労でも役立つスキルを身につけやすい 地域内での仕事が増えることで、**地域内経済の循環（ローカル経済の強化）**が期待できる	
<成果> 利用者さんの清掃スキルが向上し、できる作業の幅が広がった。 • 依頼者から「助かった」「きれいになった」と好評を得られた。 • 地域の依頼件数が増え、継続的な活動につながった。 • 外出・地域交流の機会が増え、参加意欲が高まった。	

連携先の企業等の意見または評価

作業が丁寧で、約束した時間を守る点が高く評価された。 • 指示をよく聞き、改竄点を素直に取り入れる姿勢が評価された。 • 継続依頼したいという声があり、信頼関係が築けている。 • 清掃品質が安定しており、安心して任せられるとの評価を得た。 利用者さんの体力・集中力に合わせた作業量の調整と安全管理の強化。 • 依頼件数の増加に対応できるよう、人員育成と研修の充実が課題。 • 地域や企業との連携を広げ、安定した受注ルートの開拓を促す必要がある。 • 試行・派員支援など、移動型の後援や助成金への検討が必要。 • トラブルやクレーム発生時のために、対応フローの見直し・情報共有体制の強化が求められる。			
連携先企業名	大隅メンテナンス	担当者名	大隅 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型 ALSIA袋井	事業所番号	2217300637
住 所	袋井市三門町 1 番地の 1 駅前オークビル 2 D	管理者名	新井
電話番号	0538-31-8770	対象年度	R7.4月～R8.3月

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 ALSIA袋井 実施日程 R7年10月18日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 外部講師によるビジネスマナー・接客研修を実施した。 利用者数 4 名 スタッフ 4 名	<活動の様子> 
<目的> 就労に必要なビジネスマナー・接客スキルを習得し 一般就労への移行及び職場定着を支援するため	
<成果> 接客に必要な言葉遣いが身につく 職場でのコミュニケーション能力が向上する	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

受講者は講義内容に積極的に取り組み、挨拶・姿勢・言葉遣いなど基礎項目の理解が進んだ。 ロールプレイを通じて表情・声量・対応の流れに改善が見られ、実践への意欲が確認できた 基礎マナーの習慣化に向け、日常場面での継続的な指導が必要。 ●対応パターンへの対応力にばらつきがあるため、実践的な練習機会の充実が課題	
連携先企業（担当者）	アローズプランニン 関矢

利用者からの意見・評価

挨拶や言葉遣いのポイントが理解しやすく、今後の作業に活かしたいという意見が多く見られた。 ロールプレイを通じて、自分の課題が明確になり、実践する自信がついたとの評価があった。 接客の流れを学ぶことで、対人場面での不安が軽減したという声があった。
